

す

く

す

く

通

信

第3号

平成26年5月31日(土)に行われた田植えツアーで植えた『とちぎの星』の生育状況をお伝えします。

田植えから79日目の報告です。

稲の穂に付いている白い点々を何か知っていますか？実は、これが【稲の花】です。天気の良い午前中、2時間だけしか緑の籾が開かないので稲の花が咲く瞬間はとても貴重な現象なのです。籾(もみ)1つ1つの受粉が終わると、美味しいお米となるため秋に向けて実がふくらんできます。



今回圃場の様子を教えて下さったのは、JAなす南水稻請負部会の古口部会長さんです。『今年はお盆前まで暑い日が続いてたっぷり日光を浴びて、稲も元気に育っており、例年よりちょっと早く収穫ができると思います。現在の水田での作業としては、水田回りの畔(あぜ)の雑草を小まめに刈取りし、ふっくらと育った稲の穂に虫が付かないように大切に管理をしています。手塩にかけて育てた稲の収穫が楽しみです。』

